

**“教育のゲーミフィケーション”を具現化！クラウド型学習システム「すらら」
九州の大学生協を通じた「すらら everyday TOEIC」の本格利用開始
～大学生協が教材の販売だけでなく、学習サポートまで実施～**

株式会社すららネット（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：湯野川孝彦）のオリジナル開発によるオンライン TOEIC 対策教材「すらら everyday TOEIC」を、大学生協九州事業連合加盟の 4 大学生協同組合（以下、大学生協）が大学生に販売し、学習サポートまでを行うという運用を本年 5 月より開始します。

「すらら everyday TOEIC」は、文法・語彙・Listening/Reading をバランスよく学習することで、スコアを伸ばすだけでなく、英語の底力をつけることを目的とした e-ラーニング教材です。400 点、500 点、600 点コースを提供しており、「400 点、500 点」コースでは、基礎から応用までの中高英文法をマスターできるため、TOEIC®テスト平均スコア超えとなる 600 点台に向けての土台作りを可能とします。「600 点コース」では、Listening/Reading に重点を置き、問題を解きながら、アメリカ、イギリス、オーストラリア、カナダ英語の各国英語の違いに触れることができ、より実際のテストに近い環境で学習いただけます。

今回、九州の 4 大学生協が「すらら everyday TOEIC」を取り扱います。

「すらら everyday TOEIC」は、学習時間や正答率などユーザーの学習状況の詳細なデータを管理者である大学生協が随時把握することが出来ます。そのため、大学生協が学生に対し、販売だけでなく、学習の促進やサポートまで踏み込んだ取組みを実施することが可能となります。

実施期間は 5～7 月末までですが、希望者は 7 月以降も継続利用することが可能です。また、利用学生数は 700 名程度を見込んでいます。

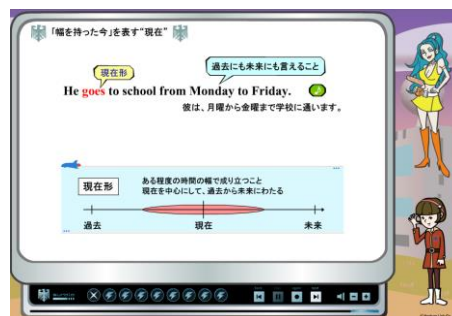
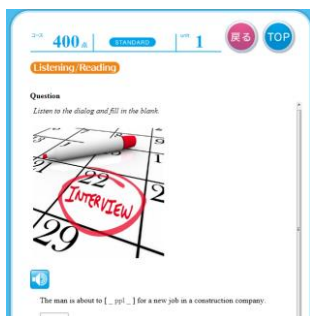
<大学生協九州事業連合 コメント>

学習効果の高い教材を学生に提供し、その後の継続的なサポートを行うことで学力向上を図ることを目的として、今回の取組みを実施するに至りました。

近年、大学においてはグローバル人材の育成への取組みが活発であり、大学生協では優良な書籍の販売や、TOEIC の対策講座の運営など様々な学生組合員の支援を行ってきています。その一環として今回、「すらら everyday TOEIC」を活用し、文法・語彙・Listening/Reading などの総合的な英語学習を行うことで、更なる英語力の向上の支援をしたいと考えています。

また、学習進捗を一元管理できるため、販売だけではなく積極的に関与することで、学習の継続率を高め、学力の向上にも繋げていきたいと考えています。

すららネットでは、今後も、教育に携わる企業として、利用者の皆様の学習をサポートできるよう、教材・企画の開発に力を注いでいきたい、と考えております。



<本件に関するお問合せ先>

株式会社すららネット 広報担当 e-mail: support@catchon.jp

TEL: 0120-441-370 FAX: 03-5256-8882

P R 代行 株式会社プラチナム 担当: 西口・宇塚 e-mail: m-nishiguchi@vectorinc.co.jp

TEL: 03-5572-6071 FAX: 03-5572-6075

■ 「すらら everyday TOEIC (URL: <http://surala.jp/toEIC/>)」 特徴

1. 総合的な学習が可能

文法・語彙・Listening/Reading の全分野を網羅しているため、自分にあった教材がわからない、といったことが避けられ、バランスよく、自分にあったレベルでランクアップしていくことが可能です。

2. 脱! TOEIC 形式。オリジナル問題で本物の英語力を!

TOEIC®テスト と同じ問題形式による出題で問題形式に慣れることを目的とせず、独自のドリルと解説により英語の底力を付けることを目指しています。そのため、あえて TOEIC®テスト の問題形式を用いていません。



3. 毎日コツコツ続けられる! スキマ時間学習に適したプログラム構成

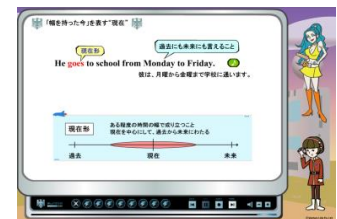
タブレット PC で学習できるため、スキマ時間を有効活用いただけます。「基本プラクティス」(次ページ参照) で不正解になった問題が溜まる「復習ボックス」があり、間違えた問題だけ集中的に復習することが可能です。また、「単語・熟語リスト」には暗記帳機能がついているので、簡単に単語テストに挑戦することができます。加えて、クリアした unit 数や、習得した word 数・sentence 数、総学習時間が表示されるため、継続へと繋がります。

4. 圧倒的な問題数で、徹底的に input + intake + output!

各ユニットは、文法・語彙・Listening/Reading を強化するセッションに分かれています。バランスよく適切に学習できるよう取り扱う語彙や文法を厳選しており、500 点コースでは 1,250 語以上が身につくよう 2,750 問以上の問題を用意しています。

5. 文部科学大臣賞受賞の e-ラーニング教材「すらら」で英文法が体系的に学習できる! (※)

日本 e-ラーニング大賞文部科学大臣賞を受賞した教材「すらら」で英文法を学習いただけます。オールアニメーションで、キャラクターが丁寧に、1 から英文法を教えてくれるので、参考書や説明を読んでもわからない、理解できなかった文法が頭に入ってきやすくなっています。



■ 「すらら everyday TOEIC」コンテンツ構成

① 「基本プラクティス」・・・毎日 1 時間の学習で英語脳にチェンジ!

文法・語彙・Listening/Reading の 3 つの力をバランスよく向上させるためのドリル問題を出題。英文法でわからない箇所も、日本 e-ラーニング大賞文部科学大臣賞を受賞した教材「すらら」のアニメーションによるわかりやすいレクチャーで学習できます。

(※) 英文法解説となる「すらら」のレクチャーパートの一部分がご覧いただけます。



文法がわからなかったら、「すらら」でレクチャーが受けられる。

② 「復習ボックス」・・・できなかった問題を徹底反復!

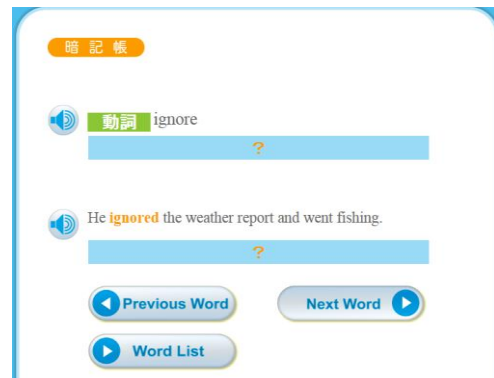
「基本プラクティス」で不正解になった問題がこのボックスに保存されていき、間違えた問題だけを集中的に復習できます。



復習すべき問題の数が表示され、ここを開くとドリルが始まります。

③ 「単語・熟語リスト」・・・スキマ時間にコツコツ暗記!

該当のコースで学習する単語と熟語の一覧が表示されます。ABC 順、ユニット順など並べかえたり、品詞ごとに絞り込んだりといった機能もついています。また、暗記帳機能もあり、スキマ時間で手軽に学習するときにオススメです。



“TOEIC is a registered trademark of Educational Testing Service (ETS).
This publication is not endorsed or approved by ETS.”

■クラウド型学習システム「すらら」とは

【学習範囲】 小学校高学年～高校3年生までの学習指導要領に準拠

【対応教科】 英語・数学（算数）・国語

【利用者数】 約 28,000 名（2014 年 5 月末現在）

【特徴】

○Point 1 スモールステップでわかりやすいインタラクティブ授業

1 つの単元は 10 から 15 分程度で、小さな階段を少しずつ上るような構成。

しかも授業は一方的ではなく、随所で先生役のキャラクターが問いかけを行い、問題に答えていくというインタラクティブスタイル。そのため、飽きることなく、適度な緊張感を持続し、楽しみながら学習を進めていくことが可能。

○Point 2 難易度調整や弱点診断ができる演習ドリル

一人ひとりの理解度に応じて出題される問題の難易度を調整する「出題難易度コントロールシステム」を搭載。「簡単すぎず難しすぎない」問題が出題されることで、達成感を感じ自信を深めながら、学習を進めることが可能に。また、何がわからないから問題が解けないのか理由を探る「弱点自動判別システム」も搭載。

○Point 3 現役の塾の先生による手厚いフォロー

いつまでどこまでの学習をするかといった「月 1 回の目標設定」や、つまづいているところがないか「週 1 回程度の電話やメールでの進捗確認」など、継続して取り組めるよう現役塾講師がフォロー。また、クラウド型学習だからこそ、学習内容や正答率・解く速さなども詳細に把握できるので、お子様一人ひとりに応じたきめ細やかな学習指導が可能。

<参考>これまでのオンライン学習教材の大半は以下の 3 パターン

1. 動画配信型：カリスマ講師のレクチャービデオを視聴するタイプ
「理解」にはすぐれているが「反復」の部分がないためやりっぱなしになってしまい、実力が身につかない傾向がある。また、一方的な説明となるため、比較的意識の高いお子様でない、集中力が続かない。
2. 問題集型：問題集の結果をパソコンに打ち出して結果分析をするタイプ
「定着」にすぐれているが「理解」の部分がないため、学力の高い生徒でない、一人で学習を進めることが困難な傾向がある。
3. ゲーム型：携帯用ゲーム機などを使って学習するタイプ
非常に楽しく学習できるが、単語など反復による暗記系が中心で、体系的な学習には不向き。

「すらら」はこうしたそれぞれの短所を補い、長所を相乗効果的に組合せた、理想の"次世代型教育システム"です。

■すららの「ゲーミフィケーション的要素」

- ①他のユーザーと「総学習時間」や「クリアユニット数」で競い合う緊張感
- ②キャラクターによる対話形式で根本理解を深める本格的なレクチャー
- ③ドリルパートにて、生徒ごとにカスタマイズされた問題を解き、各ステージをクリアするという快感



- ▼ログイン後の「すらら」TOP画面
- 努力指標（学習時間・クリアユニット数）におけるランキング
- 学習レベル：「累計総学習時間」「累計総クリアユニット数」によって自分のステータスが、ランクアップする仕組み
- 今日の目標一覧：自分or先生が設定した目標ユニットが表示される
- クリアユニット数の推移

■株式会社すらら ネット 会社概要

- 設立：2008 年 8 月 ○ 資本金：13,795 万円 ○ 所在地：東京都千代田区内神田
- 事業内容：クラウド型学習システムによる教育サービスの提供および運用コンサルティング、マーケティングプロモーション及びホームページの運営
- 会社 URL： <http://surala.jp/>